



土都楼便い号外

～運営懇談会の報告～R6・3・31(日)に開催しました！

運営懇談会とは

有料老人ホームの運営懇談会は、自治体が定める「有料老人ホーム設置運営指導指針」に位置付けられており、施設の職員、入居者や家族などが一同に会し、施設の運営について話し合う場となっています。

土都楼では、運営の透明性を確保する為に年2回実施しています。

運営懇談会は、入居者やサービス提供に関する状況等、施設の状況報告の場であり、また、入居者や家族からは、様々な意見や要望を直接施設側に伝える事が出来る大切な場となっています。

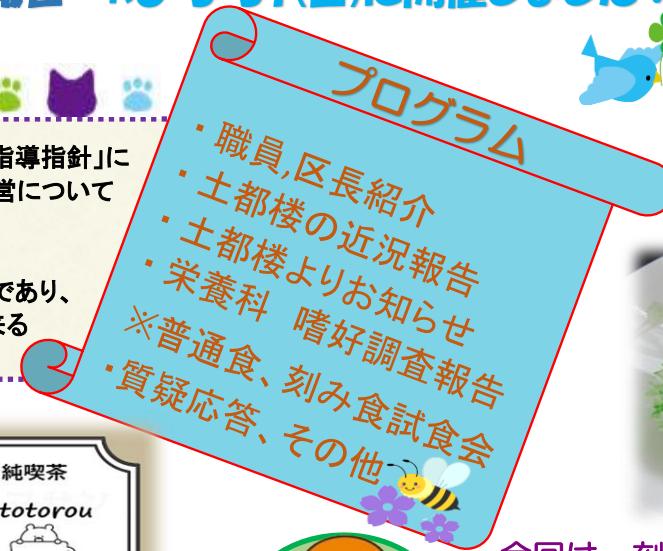
今回は、4名の入居者の方、6名のご家族、区長さん、後見人の方が参加して下さいました。

内容として、平成6年度からの介護保険改正に伴い、これからは、医療施設と介護施設の連携が、今まで以上に密になっていく事や、今後の取り組みとして、楽しみのある生活作りで、憩いの場(喫茶室や屋上活用等)を作っていくたい、又、コロナ禍の為に滞りがちであった様々な行事を復活し、入居者の方達の楽しみの場を増やすというのを第1の目標に日々取り組んで行きたいというお話をさせて頂きました。

今まで殺風景だった6階の1室がどのような変貌を遂げるかどうぞ楽しみにしていて下さいね。



ふれあいのひととき



今回は、刻み食の試食の時間を設けました。
貴重なご意見を沢山頂きました。



施設長より

初めて館内をご案内したことでエレベーターに入った瞬間から新鮮な空気を感じて下さった方もおられました。

今回は、協力医療機関との連携の重要性や感染症の体制緩和に向けてのイベントのあり方等新たな体制作りに関わるお話を主にさせて頂きました。

また、栄養科が中心となり、『刻み食』の試食会も行ないました。咀嚼力が弱くても食べやすく刻んでいる食事をご紹介させて頂き、直接メリットが伝わったのではないかでしょうか。

陽春に恵まれた心地良い日差しを浴びながらのベランダ散策も兼ね、ご家族と一緒に一周し気分のいい時間を過ごして頂いたのではないかと思います。

試食についてご意見、ご感想、お気づきの点

試食がいただけではなく、色々な角度から意見を伺いました。
2種類のメニューが用意され、最初は刻んだ方がいいと感じました。
その後、食べ進むうち、かえって細かい方がいいと感じるところがありました。
また、色や匂いなど、見た目も味覚も、どちらも良いと感じました。
最後は、入所者は、色や匂いが良いと感じました。

★次回は、令和6年9月
開催予定です。

